

Monthly

vol. 03

Social Kitchen

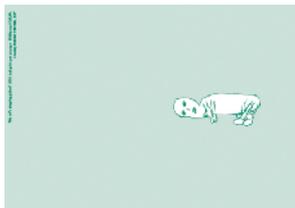
21世紀の公民館「ソーシャル・キッチン」がお届けする月刊新聞

11月～12月にかけて、ソーシャル・キッチンでは、これからの社会の仕組みを考えるレクチャーや初めての展覧会を開催します。秋から冬にかけて、寒さは厳しくなりますが、じっくり社会について考えたり、ゆっくりいろんな事を見聞きするのに適した季節だと思います。お越しいただけるのを楽しみにしています。

Solo Exhibition

「猫の寝方」

ざんぐりとして、ぬうぼう。油絵具のぬめりや生木の荒々しさは、木村の手を通していつしか空間そのものの手触りをも変えてしまう。



木村充伯

1983年生まれ。静岡在住。犬猫や人の姿を木で彫ったり、油絵具を塑像して落花生、画紙などの彫刻を作る。最近ではティッシュを用いた版画作品も発表。

- ◎会期：2010年12月4日(土)～12月19日(日) ※月、火は休み
- ◎時間：13:00～23:00
- ◎料金：入場無料
- ◎企画：中村史子(愛知県美術館学芸員)
- ◎主催：hanare

Lecture

「ベーシックインカム

—えっ!!! 働か(け)なくてもお金がもらえる!?

11月23日は「勤労をたつとび、生産を祝い、国民互いに感謝しあう」日だそうです。最近その「勤労」にまつわる環境があま

りにも不条理だったり、気持ち悪くなっているような気がします。そんな中、ベーシックインカム(Basic Income)「誰にでも、無条件に現金を給付し所得を保障する」という考えかたに注目が集まっています。悪化し続ける労働環境と、そこに対応できない社会福祉制度の突破口として期待され、いろんな議論がなされてるようです。



今回は、小沢修司さん(京都府立大学教授)、坂倉昇平さん(NPO POSSE)と、ベーシックインカムが議論されている背景とその歴史、日本での実現可能性等を一緒に考えつつ、今後、①蜂の巣的な助け合いネットワークを構築する、②現在の税金、労働、社会福祉関連政策に影響を及ぼす方法を考える、③現実社会から飛躍する、工夫と面白さに溢れたアクションに繋げるための始めの一步になればと考えています。

★お金に困っていない人ももちろん歓迎ですが、失業している人、パート&アルバイトの人、派遣労働者、有期雇用労働者の人たちの参加を待っています!

★レクチャー会場では、(人気!)ヘアスタイリストが待機しています。ちょっとすっきりしたいとか、この機会にアクセントを!という方の希望に応えます。希望する人が多い場合は、時間が短くなります。

- ◎日程：2010年11月23日(火)「勤労感謝の日」
- ◎時間：19:00～21:00
- ◎料金：0円～1,000円(収入に応じて支払ってください)
- ◎企画：NPO POSSE、hanare

※その他のイベント情報は裏面をご覧ください!

先月28日、業者以外がアルミ缶等の資源ごみを回収するのを禁止する「廃棄物処理条例改正案」が京都市議会を通過しました。この改正案が採決された背景として、以下の2点が主な理由として新聞各紙でも説明されています。①路上生活者が資源ゴミを回収すれば、ゴミ袋代を払っている市民のリサイクル意識が低下、②回収の際に生じる騒音や、集積場が散らかる。①について、缶もビンも一緒に回収する市の仕組みより、缶だけを丁寧に集め、引き取り業者に渡すおっちゃんの方がリサイクルが徹底しているのは誰もが知っていること。だから、「これは〇〇さん用に」とわざわざおっちゃん用に缶を仕分けて出している人が結構多いのです。そして、それが誰かの生活の糧になってる。②について、個人ではなく業者単位の回収が散らかしているという報告もあるようです。それで生計を立てているおっちゃんらがわざわざ騒音を立てたり、集積場を荒らしたりするのかな？と懐疑になります。いずれにせよ、上記2つの理由は、誰かの生活の糧を奪うのに正当な理由だとは、全然思えないのです。この条例が通った本当の理由は、「文化、歴史都市京都」を売るために、橋の下に住んでいる人や路上で生活をしている人を排除したいというのが、本当の理由ちゃうの？と思ってます。今回の条例で排除されようとしているのは、ホームレスのおっちゃんかもしれませんが、何か人が違ったり、出来ないことがある人、「普通」から外れる人が全般的に住みにくい世の中になる風潮の一環だとしたら、人ごとではないような気がします。誰もが何かしらの弱みや違いを抱えているのに。なんじゃそれ、と思います。

EVENT

催し @ Social Kitchen

レクチャー 「美術史」って何だ？ ② 「画人伝」の時代

美術史の始まりの始まりの時代、16世紀から18世紀に書かれた何冊かの「美術の歴史」の本を見ていきます。その代表となるイタリアのヴァザーリの『画人伝』（初版1550年）は、ルネサンスから18世紀までの美術の歴史を語るもっとも一般的な形式でした。その面白さと意味合いを考えていきます。

【古書バザール】今月のレアー・ブック
フェリシアン・ロップス「エロチック版画集」、ハンナ・ヘッケのスクラップブック集 他

■講師：島本 洸
■日時：11月20日（土）19:00～20:30
■料金：500円（ワンドリンク付）

秋のデンマーク企画 第2弾 デンマークのデモクラシー、政治、福祉社会、教育システムについて

デンマークのデモクラシー、政治、福祉社会、教育システムについて、フォルケホイスコーレ（民衆学校）形式でデンマークよりヨオン・ニールセンさんをお迎えして。



【1コマ目】13:30～14:45 「デンマークの民主主義、政治と国民の政治への参加について」
【2コマ目】15:00～16:15 「デンマークの福祉社会システムについて」
【3コマ目】16:30～17:45 「デンマークの教育について」

■ゲスト：ヨオン・ニールセン（デンマーク・エルシノア市在住）
1977年にオーフス大学政治学修士課程卒業後、UNICEF国際子ども年コペンハーゲン事務所長などを経て、1980～2008年にThe International People's Collegeにて、国際政治、政治哲学、紛争解決等の授業を担当。2009年、国際政策研究所RIKOを創設。※日本語通訳あり

■日時：11月21日（日）13:30～17:45
①13:30～14:45 ②15:00～16:15 ③16:30～17:45
■料金：お金に余裕のない方 1,000円（1コマ）、2,800円（3コマ）
お金に少し余裕のある方 1,500円（1コマ）、4,000円（3コマ）
■企画・連絡先：大関はるか（070-5650-0769/dandelion869@ybb.ne.jp）

アウトプット 第1回 武田 力（チェルフィッシュ役者）
「役者から見た、海外で作品を創ること。やること。」

世の中には面白い人や素敵な人がたくさんいて、ふと何かの拍子に「この人のことをもっと知りたい!」と思うことがあります。そのときあなたならどうしますか？ 彼、彼女等のアウトプットを手がかりに、ドリンクでも飲みな

がら、じっくり語っていただくという企画です。記念すべき第1回目の話し手は、俳優で、地域アートディレクターでもある武田力さんです。

■日時：11月24日（水）19:00～21:00
■料金：どちらかを選択してください①500円 ②0円（物々交換制・詳細はWebにて）
■企画・連絡先：河本順子（junkawamoto@gmail.com）

ライブ 菅 大祐（ギター）×石川奈都子（写真、映像）

石川奈都子（写真家・京都在住）<http://www.ishikawanatsuko.com/>
菅 大祐（ミュージシャン・東京在住）<http://kandaisuke.blog66.fc2.com/>
■日時：11月28日（日）19:00開演
■料金：2,000円（ワンドリンク付）

台所大学 中国語講座（グルーブレッスン）第2弾!

日中は「漢字文化」が共通していることから、思想や文化をたくさん共有していることがわかります。発音の類似、四字熟語、意味が全く違う漢字、また、似ているが微妙にニュアンスが違う漢字など、共通の漢字文化を通して、中国語のおもしろさに加えて、中国そのものへの関心を膨らませ、個人レベルでも少しずつ日中の絆を深めていければと思っています。

【レベル】初心者レベルから始めます。
■講師：吾妻慶子
■日時：全9回 19:30～21:00 12月2日（木）～2月3日（木）
※ただし12月30日、1月6日は休み
■料金：1回1,000円
※全8回参加が望ましいですが、難しい方は参加可能な日にお越しください。

レクチャー 島の幸に舌づつみ トークカフェ

海士町×祝島 ～おいしさと豊かさを守る～

第1部では、島根県海士町長と大地を守る会会長の対談から、第2部では、山口県祝島の現実が描かれた「ぶんぶん通信」から、一次産業、地域活性、暮らしと豊かさを守ることにについて考えます。当日は島の食材を使った特別メニューもあります。

■日時：12月11日（土）
第1部 16:00～18:30、第2部 19:00～21:00
■料金：第1部500円、第2部500円、第1部・第2部通し800円
■企画・連絡先：米田量、高野潔樹（yoneda422@yahoo.co.jp）



Social Kitchen 公民館+台所 (ソーシャル・キッチン) www.hanareproject.net

■ 1F Café & NOT PILLAR BOOKS

Social Kitchenの心臓部として、朗らかで気持ちのいい場所、人が集い、会話や議論が生まれる場所です。保存食を中心にしたメニューで、近郊農家と信頼できる小売店から材料を仕入れています。世界や日本の面白い印刷物を販売するNOT PILLAR BOOKSの売り場もあります。
営業時間：水～日曜日 13:00～23:00 (L.O. 22:00) ※日曜日は22:00まで (L.O. 21:00)

■ 2F Space

誰でもレンタルできます。ミーティング、ダンス公演、勉強会、展覧会、音楽イベント、集会、レクチャー&ワークショップ、政治討論会、卓球(?)、子育てサークル等。アイデアがある人は、ひとまずご連絡ください。(使用可能時間：水曜日～日曜日 11:00～23:00)

■ 3F Share Office

デザイナーやプログラマー達が日々仕事をしています。

京都市上京区相国寺門前町699 ○営業時間13:00～23:00 ○月・火定休 ○TEL 075-201-1430 ○info@hanareproject.net



冬の足音が近づいてきました。Social Kitchen 1Fカフェでもカフェラテ、ココア、ホットジンジャー、チャイ、等身体が温かくなる飲み物を準備しています。食べ物も、野菜たっぷりのスープやポタージュ、根菜を使った冬メニュー登場です。※忘年会やパーティーの予約も受け付けていますので、お問い合わせください。